



株主のみなさまへ

第98期第2四半期 株主通信 2023年4月1日～2023年9月30日

Contents	中期経営計画	1	高砂香料グループのサステナビリティ	7
	トップメッセージ	2	会社情報	9
	連結決算ハイライト	3	株式情報・CSR	10
	連結財務データ	4	グローバルネットワーク	裏表紙
	事業概況	5		

高砂香料工業株式会社 証券コード：4914

 TAKASAGO

New Global Plan-1【NGP-1】2022年3月期～2024年3月期

3つの基本方針

海外の成長促進
国内の利益改善
サステナビリティの推進

5つの柱

- 顧客満足度向上
- 事業成長戦略推進
- 技術革新
- 利益体質改善
- 人材開発

7つの重点課題

- グローバル経営基盤の整備
- 海外拠点事業部門強化のための仕組み作り
- 合成事業生産体制の再構築
- FL・FR製品生産効率性の追求
- 海外拠点と日本を繋ぐ安定した人材の開発
- 先端科学による競争力のある技術の創成
- SDGsへの貢献を意識した製品の開発

創業精神／Corporate Philosophy

技術立脚の精神に則り社会に貢献する
Contributing to Society through Technology

企業理念／Corporate Mission

香りを原点とする革新的な技術を通して、
新しい価値を創造し続ける

Our mission is to create new value
through innovation rooted in **kaori**

※kaori : aroma in Japanese

Vision 2040

人にやさしく、環境にやさしく

- 多様な価値観を尊重する
- 自然と共生し、人々の生活に彩りを与える
- 夢と誇りを持って未知の世界へ挑戦する
- 常に高い技術を追求する、かけがえのない会社

Care for People, Respect the Environment

Our vision is to be:

- proud of our culture of respect, diversity and inclusion
- in harmony with nature, enriching and bringing well-being to daily life
- full of hope and ambition, confidently taking on new challenges
- eager to keep innovating, remaining an indispensable company



代表取締役社長

榑村 聡

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2024年3月期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の高騰などの影響を受けつつも、雇用、所得環境の改善を伴い緩やかに回復しました。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い社会経済活動の正常化が一段と進み、景気持ち直しの動きが広がりました。

世界経済につきましては、国・地域ごとにばらつきを伴いつつ、総じてみれば堅調に推移しました。今後の内外経済の見通しにつきましては、引き続き緩やかな回復基調が

続くと考えられますが、地政学的リスクの長期化や資源・原材料価格の上昇、世界的な金融引締め、不安定な為替変動などによる経済減速の影響等について十分注視する必要があります。

香料業界においても、世界経済の動向に合わせる形で、全体としては回復基調で推移しました。依然として競合他社との競争環境は厳しい状況が続いておりますが、市場としては、中国や東南アジアでの成長が引き続き期待できる一方、成熟市場である欧米においては、インフレの高止まり影響を受けつつも底堅い成長が見込まれます。ただし、原材料価格の高騰等の影響を受け、利益面では厳しい環境となることが想定されます。

このような中、当社グループは「人にやさしく、環境にやさしく」をスローガンとする『Vision 2040』のもと、中期経営計画『New Global Plan-1 (NGP-1)』（2021-2023年度）を推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、98,572百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業利益は1,532百万円（前年同四半期比68.0%減）、経常利益は3,328百万円（前年同四半期比53.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,132百万円（前年同四半期比60.8%減）となりました。

なお、配当金につきましては、当社の事業計画における必要な資金需要、成長への各種投資、株主還元の強化等のバランスを総合的に勘案した結果、2024年3月期の中間配当ならびに期末配当予想を増額し、年間70円に修正することといたします。

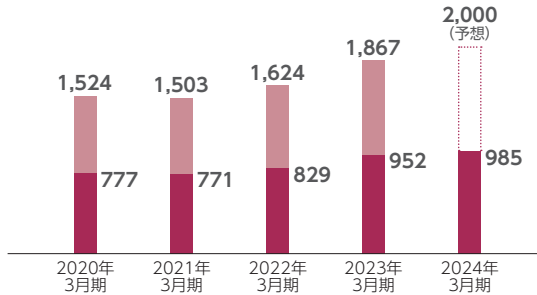
上記配当予想の修正は、東証が示した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の一環として行うものであります。今後の具体的な取り組みについては、次期中期経営計画にて種々検討を進めた上で、2024年3月に公表を予定しております。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

売上高

単位：億円

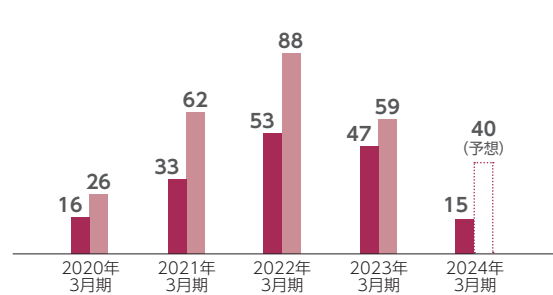
■第2四半期 ■通期



営業利益

単位：億円

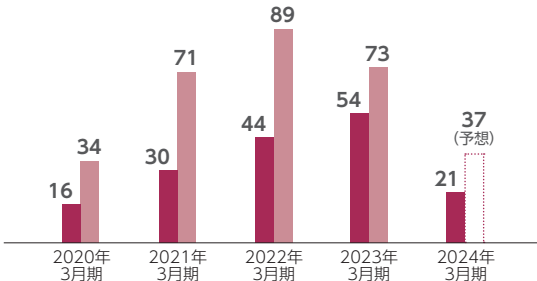
■第2四半期 ■通期



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

単位：億円

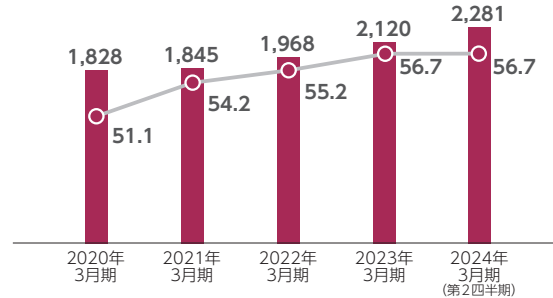
■第2四半期 ■通期



総資産／自己資本比率

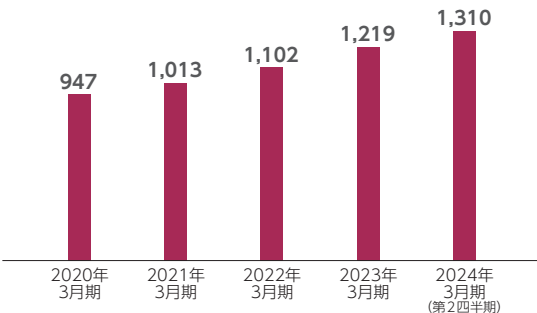
単位：総資産／億円
自己資本比率／%

■総資産 ●自己資本比率



純資産

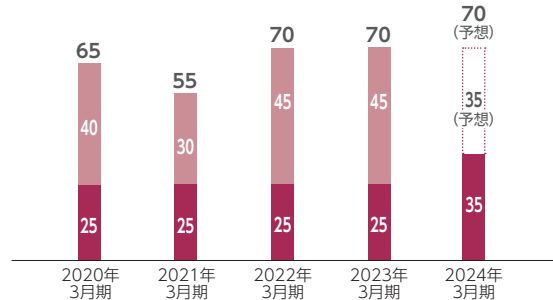
単位：億円



1株当たり配当金

単位：円

■第2四半期 ■通期



経営成績

単位：億円

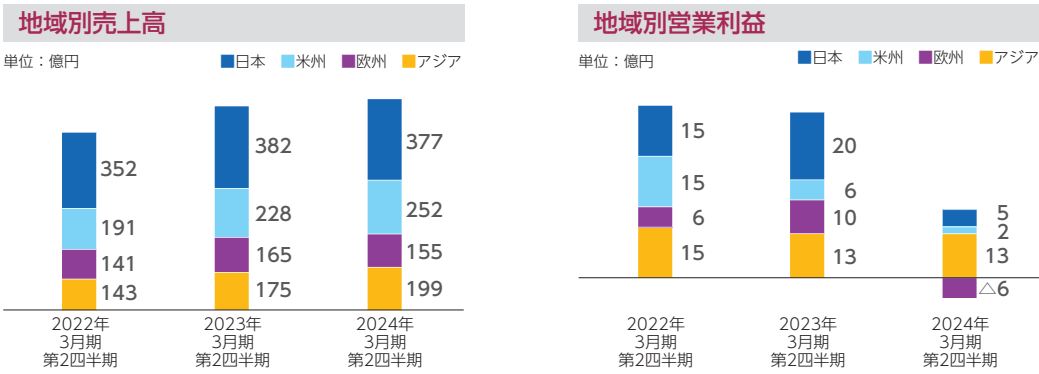
科 目			2020年3月期 (第94期／第2四半期)	2021年3月期 (第95期／第2四半期)	2022年3月期 (第96期／第2四半期)	2023年3月期 (第97期／第2四半期)	2024年3月期 (第98期／第2四半期)
売	上	高	777	771	829	952	985
売	上	原 価	559	544	567	667	706
売	上	総 利 益	217	226	261	284	278
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費			201	193	208	237	263
営	業	利 益	16	33	53	47	15
経	常	利 益	14	34	56	71	33
親会社株主に帰属する四半期純利益			16	30	44	54	21

財政状態

単位：億円

科 目			2020年3月期 (第94期)	2021年3月期 (第95期)	2022年3月期 (第96期)	2023年3月期 (第97期)	2024年3月期 (第98期／第2四半期)
流	動	資 産	909	917	1,068	1,171	1,272
固	定	資 産	918	927	899	949	1,009
流	動	負 債	554	503	571	611	680
固	定	負 債	326	327	294	289	290
純	資	産	947	1,013	1,102	1,219	1,310
(う ち 株 主 資 本)			(853)	(912)	(991)	(1,047)	(1,060)
総	資	産	1,828	1,845	1,968	2,120	2,281

地域別概況



■ 日 本

当社のアロマイングリディエント部門が停滞したことにより、減収減益となりました。

■ 米 州

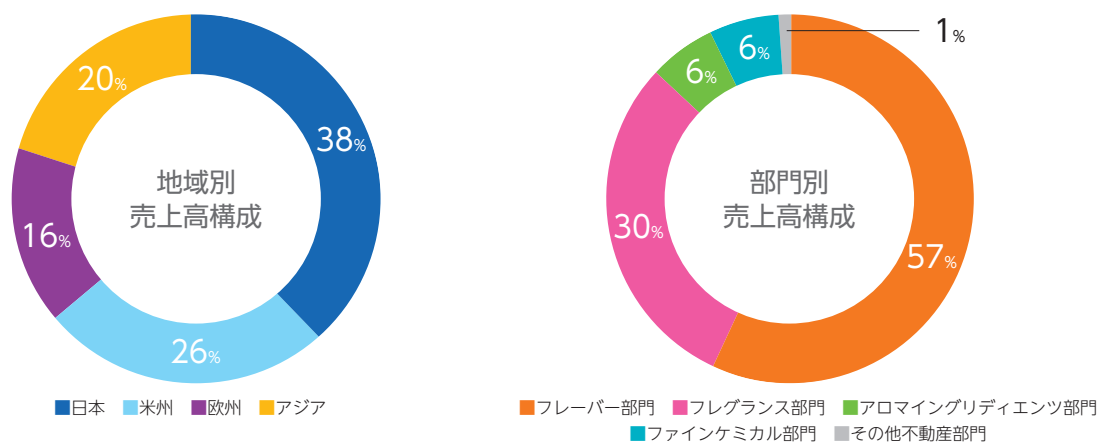
為替変動等の影響を受け増収となったものの、原料高騰の影響等を受け、減益となりました。

■ 欧 州

フランス子会社が低調に推移したこと等により、減収減益となりました。

■ アジア

シンガポール子会社及びインドネシア子会社等が好調に推移した他、為替変動の影響を受け増収となったものの、原料高騰の影響等を受け、減益となりました。



部門別概況



フレーバー部門

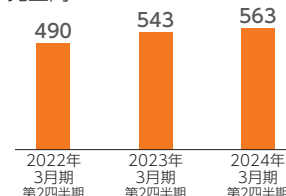
売上高 **563億円** [前年同期比3.7%増 ↑]

事業内容

飲料やデザート、菓子、乳製品、調理食品などに、優れた香りと風味を付与するフレーバーを提供し、さらに果汁やコーヒー、お茶といった食品原料も提供しています。

- 為替変動の影響等を受けたことにより、増収となりました。

売上高 単位：億円



フレグランス部門

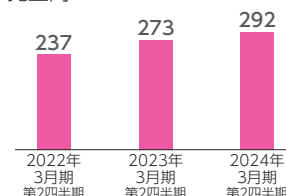
売上高 **292億円** [前年同期比7.0%増 ↑]

事業内容

香水や化粧品やシャンプー、洗剤、芳香剤、入浴剤といった商品に使用される香りを、残香性や拡散性、安定性にも優れたかたちでクリエーションし、提供しています。

- シンガポール及びインドネシア子会社において香粧品向けが好調に推移し、増収となりました。

売上高 単位：億円



アロマイングリディエंटズ部門

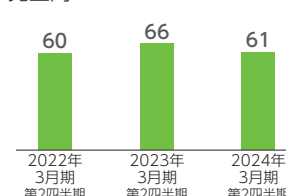
売上高 **61億円** [前年同期比8.0%減 ↓]

事業内容

光学活性で革新的かつユニークな香りの素材を開発し、高品質のフレーバー、フレグランスのクリエーションに用いています。

- 当社及びドイツ子会社においてメントール等が低調に推移し、減収となりました。

売上高 単位：億円



ファインケミカル部門

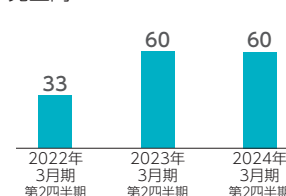
売上高 **60億円** [前年同期比0.3%減 ↓]

事業内容

独創的な触媒・不斉合成技術を核に、連続フロー技術による医薬品中間体、電子写真感光体などの機能性素材を提供しています。

- 前期並みに推移しました。

売上高 単位：億円



※上記の他に、その他不動産部門の売上高7億円がございます。

～^た^す^きTaSuKI～ 天然香料素材の責任ある調達

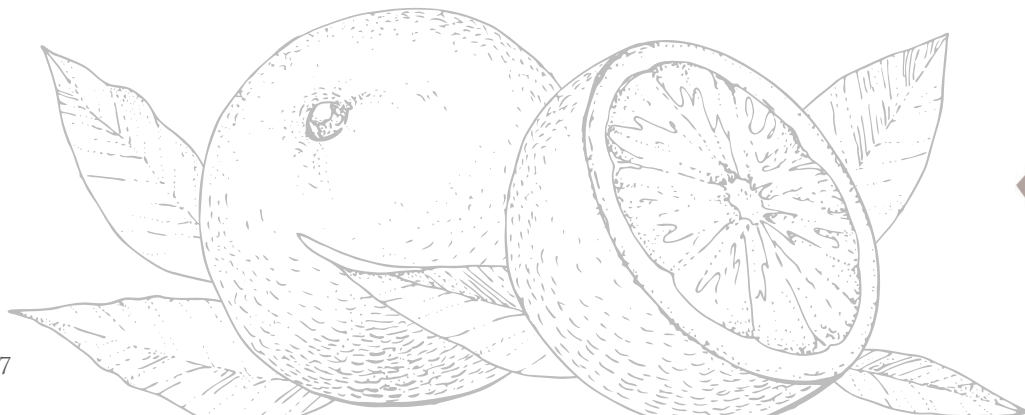
TaSuKIとは、天然香料素材の責任ある調達を推進する、戦略的な原材料調達のためのプログラムです。

そして次の4つの主要な目的を達成することをめざしています。

- ① 品質・価格・供給の安定化および新たな価値の創造
- ② 原産地の地域社会の尊重およびその地の環境保全への支援
- ③ トレーサビリティ^{※1}の追求とコンプライアンスの徹底
- ④ 透明性のある情報開示

TaSuKIは、Takasago global procurement Sustainability Key Initiatives (高砂香料グローバル調達サステナビリティへの取り組み) の略で、駅伝^{たすき}の襷が次の走者へ受け継がれるイメージになぞらえて、継続性、伝統と現代性、持続可能性などの大切な価値観を象徴しています。

調達網を産地まで遡り、透明性を追求しつつ安定供給を確保するために、生産者や地域社会へ支援を行っています。この活動を継続するだけでなく、進捗をご報告することもまた重要であると考えています。



グレープフルーツ植樹プロジェクト

グレープフルーツから採取される精油は、香料原料としてとても重要なものの1つです。

当社はPeace River Citrus Products社およびThe Scott Family Companiesとの米国フロリダでのグレープフルーツ植樹プロジェクトを2019年9月に発表し、開始から4年を経て、いよいよ今シーズンから果実の収穫が始まります。

フロリダでは、グレープフルーツの栽培に影響を与えるカンキツグリーンング病^{※2}や、ハリケーンの被害などのリスクを抱えてはいますが、現地のパートナーと連携し、これらを乗り越えて計画を推進しています。スタート時には苗木の調達に遅れがみられたものの、2年目以降は挽回して、結果的には、当初に合意した約1,000エーカーの農園への植樹計画を、予定より早く完了できる見通しです。

当社は、このプロジェクトに参画するにあたり、グレープフルーツ精油の長期的調達に関する合意も得ています。

市場からは、環境配慮型の商品開発が求められるようになっていますが、当該農園では、保湿効果により50%程度の節水が期待されるとの研究結果もあるグラウンドカバーを用いた栽培方法などが実践されています。また、トレーサビリティ情報の管理の観点から、精油を調達するスキームについても生産者と直接対話しています。

さまざまな課題がありますが、持続可能なグレープフルーツ栽培をめざす情熱に支えられたこの取り組みが、ほぼ四半世紀にわたる減産傾向を緩和し、生産者の新たなモチベーションを生み出し、引いては「生物多様性」を維持する活動の一助になれるように努めてまいります。



※1 「その製品がいつ、どこで、だれによって作られたのか」を明らかにすべく、原材料の調達から生産、そして消費または廃棄まで追跡可能な状態にすること

※2 柑橘類に致命的な被害を与える病害。進行すると徐々に衰弱して枝の先から枯れていき、最終的には枯死する

会社概要

会 社 名	高砂香料工業株式会社 (TAKASAGO INTERNATIONAL CORPORATION)
本 社	〒 144-8721 東京都大田区蒲田 5 丁目 37 番 1 号 ニッセイアロマスクエア 17F
T E L	03-5744-0511
創 業	1920年2月9日
資 本 金	92億4,853万8,972円

国内事業所一覧

本 社	大 阪 支 店	名 古 屋 支 店	福 岡 支 店	
平塚研究所	平塚工場	磐田工場	鹿島工場	三原工場

国内子会社

株式会社高砂ケミカル	株式会社高砂インターナショナルコーポレーション
高砂スパイス株式会社	南海果工株式会社
高栄産業株式会社	高砂香料西日本工場株式会社
高砂珈琲株式会社	高和産業株式会社
高砂フードプロダクツ株式会社	有限会社高砂保険サービス
株式会社高砂アロマス	

取締役および監査役（2023年9月30日現在）

[illegible]

(注) 1. 取締役野依良治氏、松田浩明氏、塚本恵氏は社外取締役であります。

2. 監査役小野哲氏、中江康男氏は社外監査役であります。

執行役員 (2023年9月30日現在)

聯哉一弘樹一樹康之則彦康幸
 達健史直裕茂浩孝文明裕俊
 村形川中野野端元林藤野田山
 桝山染谷水磯川隈木佐川平村
 員員員員員員員員員員員員
 役役役役役役役役役役役役役
 行行行行行行行行行行行行行
 執執執執執執執執執執執執執
 長務務務務務務務務務務務務
 社常常常常常常執執執執執執

THE TAKASAGO COLLECTION

高砂コレクション®は、香りや香料が歩んできた長い歴史と、その地理的な広がりを反映して、古代エジプトの香油瓶から現代の香水瓶に至るまでの、香りを容れるさまざまな形の「器」のほか、日本の香道具や香木、さらには香りに関する絵画やポスターといった、多様な時代と地域、形態のものから構成される多彩なコレクションとなっています。

コレクションは他美術館などに協力して出展するほか、本社に設けたギャラリーでご覧いただけます。



香水・オーデコロン・白粉セット
「パリの宴(ブルジョア社)」

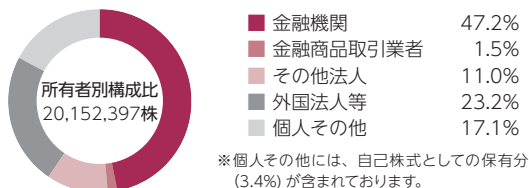
1928年 フランス
Soir de Paris (Bourgeois)

パリの夜をイメージして創られた「パリの宵」という名の香水は、「シャネル5番」の調香師エルネスト・ボーの作である。香りのタイプは、ローズ、ジャスミンのアクセントに、バイオレット、イリスのパウダリーがアクセントのフローラルノート。この香りとコバルトブルーの香水瓶は人気を博し、米国では「Evening in Paris」の形で発売された。写真は夜交をイメージした3日月形のボール紙のケースに入った香水瓶、オーデコロンと白粉のセット。

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	20,152,397株
株主数	5,073名

株式の分布状況



大株主

株主名	所有株式数(千株)	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,825	9.4%
日本生命保険相互会社	1,468	7.5%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,070	5.5%
BNP PARIBAS PARIS/2S/JASDEC FRENCH RESIDENTS	994	5.1%
株式会社三菱UFJ銀行	947	4.9%
共栄火災海上保険株式会社	780	4.0%
中江産業株式会社	720	3.7%
高砂香料従業員持株会	581	3.0%
株式会社紀陽銀行	471	2.4%
JP MORGAN SE - LUXEMBOURG BRANCH	440	2.3%

- (注) 1. 当社は自己株式678,284株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を控除して計算しております。
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、株式会社日本カストディ銀行(信託口)の持株数には信託業務に係る株式数が含まれております。

表紙の写真

源氏物語時絵巻形沈箱

この世のものとも思えぬ美貌をもって生まれ、数奇な運命に翻弄されていく貴公子、光の君。そして、かれの生涯を彩った美しい女たち。ここでは、その『源氏物語』の装丁が、沈箱の意匠に写し取られている。帙を象った箱の表面には紫式部が物語を書いたとされる石山寺周辺の光景を描き、内に収められた小箱の表には「きりつば」「うすくも」と、物語各帖の題を記す。香道とも縁の深い源氏物語をデザインに取り入れた、趣向に富んだ作品である。

撮影：十文字 美信

株主メモ

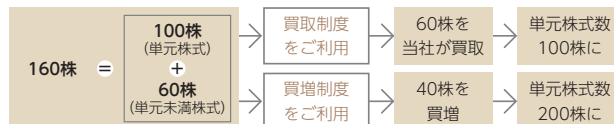
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座口座管理機関	同
(同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場(化学)
証券コード	4914
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	https://www.takasago.com/ja/ir/e_announce.html ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関する手続きについて

● 単元未満株式(100株未満の株式)買取・買増制度について

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主さまは、ぜひ買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

買取・買増制度の例(160株ご所有の場合)



サステナビリティ分野の取り組み

当社グループは、持続的な社会の実現に向けて、環境保全をはじめとしたさまざまな課題に対しグローバルに取り組んでいます。詳細については、当社ホームページ「サステナビリティ」をご参照ください。



高砂香料工業株式会社
『サステナビリティ報告書 2023』

URL

<https://www.takasago.com/ja/sustainability/data>



グローバルネットワーク | GLOBAL NETWORK |

ヨーロッパ・中東・アフリカ

フランス	Takasago Europe Perfumery Laboratory S.A.R.L.
ドイツ	Takasago Europe G.m.b.H. Takasago International (Deutschland) G.m.b.H.
イタリア	Takasago International (Italia) S.R.L.
スペイン	Takasago International Chemicals (Europe), S.A. Takasago International (España) S.L.U.
イギリス	Takasago (U.K.) Ltd.
トルコ	Takasago International Turkey Esans Ve Aroma San. TIC. A.S.
南アフリカ	Takasago International Corporation South Africa (Pty) Ltd.
マダガスカル	Takasago Madagascar S.A.

アメリカ大陸

アメリカ	Takasago International Corporation (U.S.A.) Centre Ingredient Technology, Inc.
メキシコ	Takasago De Mexico S.A. De C.V.
ブラジル	Takasago Fragrâncias E Aromas Ltda.



アジア・パシフィック

日本	Takasago International Corporation	パキスタン	Takasago International (Pakistan) Pvt. Ltd.
シンガポール	Takasago International (Singapore) Pte. Ltd.	中国	上海高砂香料有限公司 上海高砂・鑑臣香料有限公司 廈門華日食品有限公司 高砂香料(広州)有限公司
フィリピン	Takasago International (Philippines), Inc.	韓国	Takasago International Corporation (Korea)
タイ	Takasago Import and Export (Thailand) Ltd.	マレーシア	Takasago International (Malaysia) Sdn.Bhd.
インドネシア	PT. Takasago International Indonesia PT. Takasago Indonesia		
インド	Takasago International (India) Pvt. Ltd.		



〒144-8721 東京都大田区蒲田5丁目37番1号
ニッセイアロマスクエア 17F
TEL.(03) 5744-0511 FAX.(03) 5744-0512
<https://www.takasago.com>

